



09

会社概要 2010年9月現在

設立 1990年（平成2年）10月

従業員数 14人

代表者 代表取締役 上中 誠

所在地 〒899-8313

鹿児島県曾於郡大崎町

野方2980番地1

連絡先 TEL.099-478-3149

FAX.099-478-3866

stoneworks.km@isis.ocn.ne.jp

http://www.stoneworks.co.jp

株式会社

ストーンワークス

事業概要：シラス製品の製造・販売

主要製品：シラス緑化基盤（芝付、芝なし）
シラスストーン、シラスエコ平板我が社の
PR!

地域資源のシラスを有効利用し、地球にやさしい製品づくり、環境づくりに貢献します。



芝付シラス緑化基盤

製品
紹介保水性を活かして
緑化材や舗装材に！

【シラス緑化基盤】

- ①火山噴出物のシラスと極少量のセメントを半乾式で混合、加圧成形した製品です。
- ②シラスの保水性を活かし、緑化を可能にしたブロックです。
- ③植物との相性も良く、芝生の根付きもよいため、路面電車の軌道内や屋上、駐車場などの緑化材、舗装材として施工できます。

セールス
ポイント シラス細骨材を
エコ建材に

【特徴】

- ①断熱性、耐火性、保水性、透水性に優れています。
- ②切断加工や釘打ちも容易で高い施工性に優れています。

【開発に至る経緯】

含水率が高い、比重が小さい、粒度が細かいなどの欠点があるシラス細骨材をエコ建材に利用できないかと鹿児島県工業技術センターとの共同研究に取り組み、「ゼロスランプ加圧成形法」を開発しました。シラスの工業製品化に至っています。



鹿児島市電「軌道敷緑化」

代表取締役からのメッセージ

厄介者”シラス”を、環境に貢献できる製品に

当社の「シラス緑化基盤」、「シラスブロック」の主原料“シラス”は、大雨のたびに災害を繰り返すだけの厄介者と言われて続けてきました。今は環境素材、自然素材製品として全国から注目されています。環境に貢献できる“天然素材のリサイクル”製品です。

特に「シラス緑化基盤」は植物を育てる土の機能と車が乗り入れできる強度、アスファルト的な機能を併せ持ったまさしく“シラス”だったから出来た商品です。



代表取締役
上中 誠さん

ここが
自慢!

「景観性が良くなった」「涼しさや潤いを感じる」「省エネ効果があった」「企業イメージが上った」「騒音が低減した」「地球環境に貢献できる製品」など高い評価を得ています。

表彰・選定

文部科学大臣表彰科学技術賞受賞 (2009年)、全国発明表彰発明賞受賞 (2008年)、2007年度版明日の日本を支える元気なモノづくり中小企業300社に選定(2007年)、Japan Venture Award 2006 地域貢献賞部門賞受賞 (2006年)、中小企業庁長官賞受賞 (2003年)

【ターゲット】

都市部 (関東、関西)

【需要予測】

年20%増

【売上目標】

2015年までに工場出荷額2億円

【シラスストーン・シラスエコ平板】

- ①シラスの特性である軽量多孔性の機能とコンクリート平板ブロックと同程度の強度とを併せ持った製品です。
- ②高保水性構造により打ち水効果、スリップ防止、下水道負荷を軽減します。
- ③歩道、駐車場、公園などの舗装材として施工可能です。

施工事例



かごしま環境未来館「屋上緑化」

今後の
目標シラス製品で
ヒートアイランド対策

シラス製品の開発に5年、販売を開始して5年あまり、シラスの持つ特性の認知度も高まりつつあります。

2002年に完成した300mm角のシラス緑化基盤の特性を活かし、2010年6月、500mm角の製品化、大型化に成功しました。高い保水力を活かし、埋設ブロックとしてゲリラ豪雨対策や、雨水貯留ブロックとして、貯留した雨水が蒸発する際の気化熱により路面を冷やすことで、都市部のヒートアイランド現象への対策製品として販売を開始します。

会社案内図

